

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	馴染みのある場所や人とのつながりを大切にするため「思い出めぐり」として(小旅行)実施しているが、入居者様のADL低下やその他状態によりサービスにばらつきがみられている。	ADL低下や、その他の状態にかかわらず「本人が望む場所・思い出のある場所」に気軽にかけられる支援を実現する。	各入居者様の担当職員が、ご家族、その他の職員と連携を深め実行計画を作成する。必要な場合ボランティアの手配など、前もって計画を立案する。	6ヶ月
2	35	防火訓練については、計画的に年2回実施し、防火委員会も立ち上げ日々安全に過ごせる環境づくりに心がけているが、その他の災害訓練についても火災同様に計画的に訓練を行わなければならない。	防火訓練とは別にその他の災害訓練を計画し、年2回実施する。	災害計画を見直し、年間訓練実施表の作成をおこなう。	12ヶ月
3	49	ADL低下に伴い、普段のなにげない外出も減少傾向にある。入居者様の体力や、状態に応じた柔軟な対応が実施できていない。	※本人が望む場所については、優先1同様車など使用しての買い物外出が困難な場合でも、日光浴などの散歩は日課として継続実施できるよう取り組む。	※本人が望む場所については優先1同様日課表の見直しを行う。各専門職員(看護師・ケアマネージャー)などとカンファレンスを行い、入居者様の状態に応じた計画を実施する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。